

必要な予防接種—幼稚園から12年生まで

ワクチン	服用回数
DTaP か DTP (ジフテリア、破傷風、百日咳)	5
小児麻痺 (IPV か OPV)	4
MMR ワクチン (はしか、おたふく風邪、風疹)	2+
B型肝炎	3*
水痘 (水疱瘡)	1 か 2*

ワクチンの略語: DTaP=ジフテリア、破傷風、無細胞百日咳、小児麻痺=IPV (不活化ポリオワクチン) か OPV (経口ポリオワクチン)

+はしかのワクチンを2回服用しなければならず、そのうちの1回は、MMR でなければなりません。

*1992年12月31日以降に生まれたすべての生徒と、7年生の生徒は、入学に必要です。

*2002年7月1日より有効。

13歳の誕生日以降に1回目の水痘ワクチンを投薬した場合は、2回服用することが必要です。

米国の免許を持った医師、整骨医学博士、上級診療正看護婦、医師助手によってサインされた水痘 (水疱瘡) 暦の文書を、水痘ワクチンの代わりとすることもできます。

すべての予防接種は、最低年齢と、ワクチン服用間隔の必要条件を満たしていなければなりません。

7年生になるために必要な予防接種

(2002年7月1日より有効)

ワクチン	服用回数
B型肝炎	3
MMR ワクチン (はしか、おたふく風邪、風疹)	2
水痘 (水疱瘡)	1 か 2*

最初に入学した時点で、上記の表の、幼稚園から12年生までに必要な予防接種を受けただけでなく、7年生になるまでに、これだけの予防接種を受けたと言う証拠を提出しなければなりません。これらのワクチンを、赤ちゃんのときか幼児のときに受けた生徒は、最低年齢とワクチン服用間隔の必要条件さえ満たしていれば、もう一度受ける必要はありません。

*13歳の誕生日以降に1回目の水痘ワクチンを投薬した場合は、2回服用することが必要です。米国の免許を持った医師、整骨医学外科学博士、AP正看護婦、医師助手によってサインされた水痘 (水疱瘡) 暦の文書を、水痘ワクチンの代わりとすることもできます。

すべての予防接種は、最低年齢と、ワクチン服用間隔の必要条件を満たしていなければなりません。

結核の検査と予防接種は、あなた個人の医師にでももらうことも、公衆衛生看護診療所でももらうこともできます。ASK ALOHA UNITED WAY (275-2000)かハワイ予防接種プログラム(586-8332)に最寄の場所をお聞きください。

質問?

ハワイ州保健省の
ハワイ予防接種 (Immunization)
プログラムにお電話ください。
(オアフ)
(808) 586-8332

公衆衛生看護
(隣島)

ハワイ 974-6025
マウイ 984-8260
カウアイ 241-3387
モロカイ 553-3663
ラナイ 565-7114

ハワイ州保健省
伝染病学科・ハワイ予防接種プログラム
私書箱 3378
ホノルル、ハワイ 96801



健康州

ハワイ保健省

無差別サービス
私たちは、人種、肌の色、出身国 (言語も含めて)、年齢、性別、宗教、身体障害に関係なく、サービスを提供します。問題があったら、180日以内に、ハワイ予防接種プログラムか、私たちの部署のアフターマティブ・アクション・オフィサーに連絡してください。私書箱 3378、ホノルル、ハワイ 96801-3378 か(808)586-4616 (音声かテレタイプ)

Neil Abercrombie, Governor
Loretta J. Fuddy, A.C.S.W., M.P.H., Director of Health

Date of Publication: December 2001
Date of Last Printing: May 2015

ご両親への大切な通知

School Health Requirements

学校の健康に 関する必要条件

ハワイ州保健省
伝染病学科・ハワイ予防接種プログラム



ハワイ州の法律が入学の必要条件として決めていることは何ですか。

ハワイ州の法律は、州のすべての公立また私立の学校に入学する前に受けなければならない身体検査と予防接種を定めています。学校とは、

- グループの保育ホーム
- 託児所
- 保育所
- 育児センター
- 児童の就学前教育プログラム
- 保育園
- 幼稚園
- 小学校
- 中学校
- 高等学校



例外処置は認められていますか。

適切な書類を学校に提出すれば、医学的、あるいは宗教的理由で、予防接種の例外処置を受けることができます。宗教的例外処置用紙は、子供さんが入学する学校ですべての項目に記入することができます。医学的例外処置は、子供さんの医師に手配してもらってください。州は、これ以外の例外処置は認めません。

健康に関する必要条件は何ですか。

1 結核点検

- ハワイの学校に入学する1年以内のものであればなりません（保育園または幼稚園から12年生まで）。
- ツベルクリン検査（ツベルクリン反応）は、米国の免許を持った医師(MD)、整骨医学博士(DO)、上級診療正看護婦(APRN)、医師助手(PA)、あるいはハワイ保健省がしたものでなければなりません。
- 1歳以下で入学する赤ちゃんは、14ヶ月になる前に、結核検査済み証を学校に提出しなければなりません。

2 健康診断

- ハワイの学校に入学する1年以内のものであればなりません（保育園または幼稚園から12年生まで）。
- 米国の免許を持った MD、DO、APRN、PA がしなければなりません。

3 予防接種

入学のために必要な予防接種

- **DTaP/DTP/Td** (ジフテリア、破傷風、百日咳)
- **B** 型肝炎
- **Hib** (B型インフルエンザ菌) (保育園入学のみ)
- **小児麻痺**
- **MMR** (はしか、おたふく風邪、風疹)
- **水痘** (水痘瘡)

すべての予防接種は、最低年齢と、ワクチン服用間隔の必要条件を満たしていなければなりません。

学校に最初に行く日までにしなければならないことは何ですか。

ハワイの学校に最初に行く日までにすべての生徒がしなければならないことは、

1. 入学前1年以内のツベルクリン検査の結果
2. 入学前1年以内に身体検査をしたことと、すべての予防接種をしたことを証明する、保健記録用紙

あるいは
あなたの子供が身体検査をする予定であること、また一連の予防接種を始めて、次回の服用を待っているということを証明する医者からの手紙あるいは予約を書いた紙。



学校が始まる日に以上の必要条件を満たしていない生徒は、満たすまで学校に来ることが許されません。



「生徒保健記録(Student Health Record)」用紙は、どこでももらうことができますか。

「生徒保健記録」用紙(書類14)は、子供さんが入学した学校か、あなたの子供さんの医師からもらうことができます。

私の子供が他の州や領土から転校する場合はどうですか。

入学前に、保健の必要条件が満たされていたということの証明を見せなければなりません。学校は、身体検査と、結核の検査と予防接種に関する他州の記録を、それらがハワイ州の必要条件を満たしている限り、認めます。

予防接種は、何を何回受けていなければなりませんか。

予防接種は、年齢に関係なく、保育園、幼稚園、7年生、あるいはハワイの学校に初めて入学するすべての生徒が受けていなければなりません。以下のページを見て、どのワクチンを何回服用していなければならないか、見てください。



必要な予防接種—保育園

年齢	必要なもの
3ヶ月	1DTaP*+1ポリオ+1B型肝炎+Hib*
5ヶ月	2DTaP*+2ポリオ+2B型肝炎+Hib*
7ヶ月	3DTaP*+2ポリオ+2B型肝炎+Hib*
16ヶ月	3DTaP*+2ポリオ+2B型肝炎+1MMR*+Hib*
19ヶ月	4DTaP*+3ポリオ+3B型肝炎+1MMR*+Hib*+1水痘*

ワクチンの略語：DTaP=ジフテリア、破傷風、無細胞百日咳、小児麻痺=IPV(不活化ポリオワクチン)かOPV(経口ポリオワクチン)、MMR=はしか、おたふく風邪、風疹、Hib=B型インフルエンザ菌、水痘=水痘瘡

*DTaPの代わりにDTPを使ってもかまいません。

*B型インフルエンザ菌から子供たちを完全に守るためには、15ヶ月以下の小児は1回以上Hibを服用させることを勧めます。保育園に入るためには、Hibを少なくとも1回、1歳になってから受けていなければなりません。

*2002年7月1日より有効。

米国の免許を持った医師、整骨医学博士、上級診療正看護婦、医師助手によってサインされた水痘(水痘瘡)暦の文書を、水痘ワクチンの必要条件の代わりとすることもできます。

+1回目のMMRと1回目の水痘は、1歳以降でなければなりません。

すべての予防接種は、最低年齢と、ワクチン服用間隔の必要条件を満たしていなければなりません。